

岡山  
くりえん

No.54  
2016.9





# 現場の数だけ。



## あらゆる現場で実力が光る、日野ダンプシリーズ。

力強いパワーを発揮し、優れた耐久性を誇る日野ダンプシリーズ。さまざまな現場のニーズにきめ細かく応えるダンプとして、大型トラック 日野プロフィア、中型トラック 日野レンジャーと小型トラック 日野デュトロをラインアップ。豊富な車種バリエーションから、皆様のビジネスシーンにマッチした頼もしい1台をお選びいただけます。

**HINO HINO HINO**  
**PROFIA RANGER DUTRO**

大型トラック  
日野プロフィア ダンプ

中型トラック  
日野レンジャー ダンプ

小型トラック  
日野デュトロ ダンプ

### 岡山日野自動車株式会社

本社 岡山市北区久米166番地1 TEL(086)241-8841

『スピードひかえて安全運転。シートベルトを忘れずに。』

◆行政ニュース◆

岡山県の産業廃棄物の排出状況等（平成26年度実績）が取りまとめられました！	2
第4次岡山県廃棄物処理計画を策定します。	4
岡山県災害廃棄物処理計画を策定しました。	5
岡山県海岸漂着物等対策推進地域計画を策定しました！	6

◆特集◆

いま、労働安全衛生を考える！	7
----------------	---

◆事業報告◆

第5回通常総会開催！	13
平成28年度協会長表彰受賞者の紹介	14
(公社) 全国産業廃棄物連合会第6回定時総会 大塚会長理事に就任する！	15
平成28年度中国地域協議会総会開催	17

◆趣味のコーナー◆

釣りバカ日記井笠支部 (株)アースクリエイト 三好 員弘	18
------------------------------	----

◆支部ニュース◆

〈岡山東支部〉第10回岡山東支部地域環境クリーン化事業レポート	19
〈岡山中央支部〉第17回 岡山中央支部環境クリーン作戦	20
〈倉敷南支部〉平成28年度倉敷南支部研修会	21
〈津山支部〉第27回 津山支部総会開催	21

◆青年部会のページ◆

青年部会第5回通常総会	22
青年部会視察研修会	22
全国産業廃棄物連合会青年部協議会スプリングカンファレンス2016	23
第12回 親子エコツアー	24

◆事務局だより◆

新規入会者の紹介	25
役員一覧	26
新役員紹介	27
平成28年度研修会予定表	28
表紙写真ガイド／編集後記	29



\*右下のマークは、産業廃棄物適正処理のマスコット「てき丸君」です。

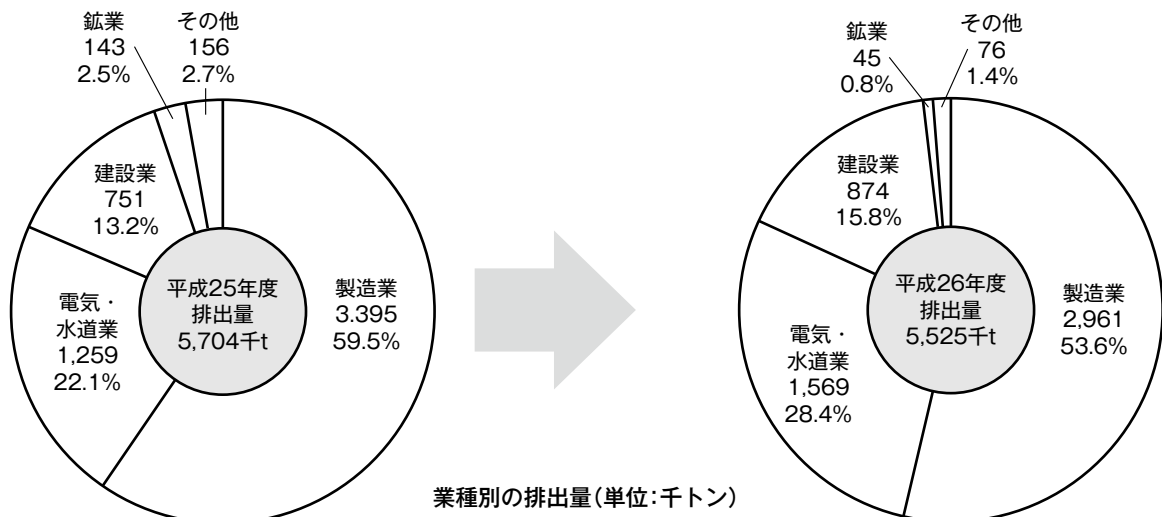
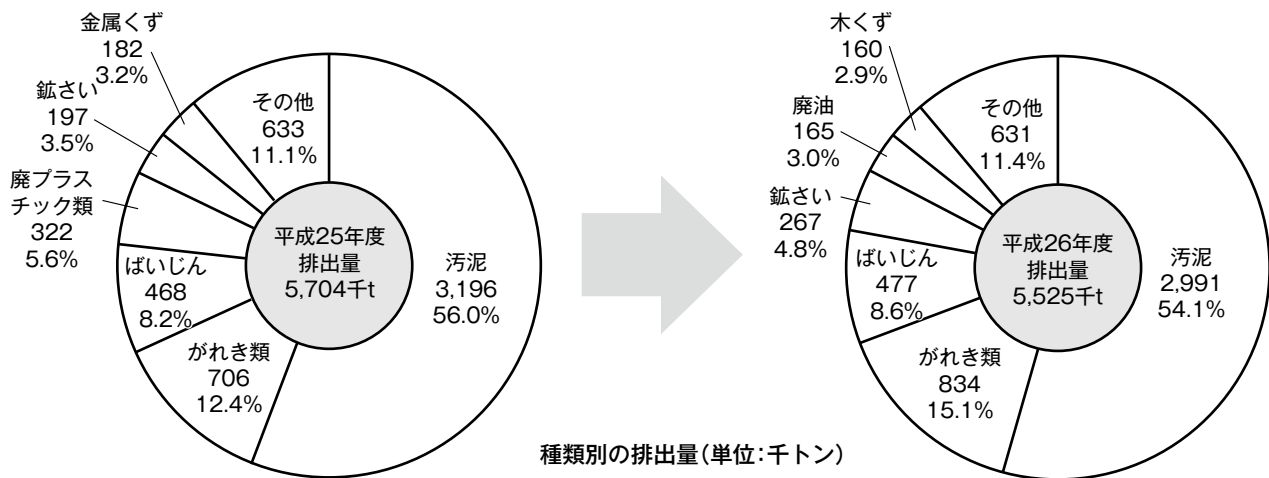
# 岡山県の産業廃棄物の排出状況等 (平成26年度実績) が取りまとまりました!

岡山県では、平成24年2月に第3次岡山県廃棄物処理計画（平成23～27年度）を策定し、産業廃棄物の排出抑制及び循環的利用（再使用、再生利用、熱回収）の推進に取り組んでいます。このたび、平成26年度に県内で発生した産業廃棄物の排出、処理状況等の実態を調査し、第3次岡山県廃棄物処理計画の数値目標との比較を行いました。

## 1 排出状況

平成26年度の排出量は5,525千トンで前年度（5,704千トン）に比べて約3.1%の減少となりました。種類別の排出量では、汚泥が2,991千トン（54.1%（排出量全体に対する割合。以下同じ。））と最も多く、次のがれき類が834千トン（15.1%）と多くなっています。

業種別では、製造業が2,961千トンと全体の53.6%を占め、次に電気・水道業が1,569千トン（28.4%）、その次が建設業で874千トン（15.8%）と多くなっています。



## 2 処理状況及び第3次岡山県廃棄物処理計画の目標との比較

平成26年度の排出量は3次計画の目標である6,000千トン以下を維持し、再生利用率は43.4%で目標の39.1%以上を達成しましたが、最終処分量は318千トンで目標値の305千トン以下を達成できませんでした。

目標を達成すべく、産業廃棄物の発生抑制、再生利用の推進、最終処分量の削減へのより一層の取り組みをお願いします。

(単位：千トン/年)

	平成21年度 実績 (基準年)	平成25年度 実績 (参考)	平成26年度 実績	平成27年度 目標 (3次計画)
排出量	5,738	5,704	5,525	6,000以下
再生利用量	2,107 <36.7%>	2,129 <37.3%>	2,399 <43.4%>	<39.1%以上>
減量化量	3,291 <57.4%>	3,259 <57.1%>	2,808 <50.8%>	—
最終処分量	335 <5.8%>	313 <5.5%>	318 <5.8%>	305以下
保管量	5 <0.1%>	4 <0.1%>	0 <0.0%>	—

注：< >内の数値は、排出量に対する割合

## 岡山県内の産業廃棄物担当窓口連絡先

所属		所在地	連絡先
岡山県	備前県民局 地域政策部環境課	〒700-8604 岡山市北区弓之町6-1	電話 086-233-9805 FAX 086-234-4424
	備中県民局 地域政策部環境課	〒710-8530 倉敷市羽島1083	電話 086-434-7007 FAX 086-425-2156
	美作県民局 地域政策部環境課	〒708-8506 津山市山下53	電話 0868-23-1243 FAX 0868-23-8890
岡山市	環境局 産業廃棄物対策課	〒700-8554 岡山市北区大供1-2-3	電話 086-803-1303,1304 FAX 086-803-1737
倉敷市	環境リサイクル局 リサイクル推進部 産業廃棄物対策課	〒710-8565 倉敷市西中新田640	電話 086-426-3385 FAX 086-421-0144

# 第4次岡山県廃棄物処理計画を策定します。

## 1 計画策定の背景

岡山県では、廃棄物の減量化、リサイクルや適正処理の推進等の施策を総合的かつ計画的に進めるため、岡山県廃棄物処理計画（第1次計画：平成13年度～17年度）、第2次計画：平成18年度～22年度、第3次計画：平成23年度～27年度）を策定してきたところですが、第3次計画策定以降、東日本大震災の教訓を踏まえた災害廃棄物対応の県計画を策定したことや、小型家電リサイクル法に基づき、市町村による使用済小型家電の回収が始まったことなど、廃棄物をめぐる状況の変化が生じており、本年1月には、国においても、廃棄物処理法に基づく基本方針の変更が行われたところです。

こうしたことを受け、県においても今年度中に第4次岡山県廃棄物処理計画を策定することとしています。

## 2 計画の概要（案）

### （1）計画の期間

平成28年度から平成32年度の5年間

### （2）計画の内容

現状と課題を整理、抽出した上で、これまでの計画の達成状況や廃棄物処理をめぐる状況の変化、国の基本方針などを踏まえながら、本県における将来予測を行った上で、目標の設定や目標達成に向けた基本施策の方向性や取組を検討します。

#### [将来予測・目標設定項目]

排出量、リサイクル率、最終処分量 など

#### [基本施策]

排出者（事業者）責任の徹底・強化、排出抑制と循環的利用の推進、  
廃棄物処理施設の計画的な整備の促進、災害廃棄物の適正処理の確保 など

## 3 策定スケジュールについて

今後、11月頃を目途に素案を作成し、おかやま県民提案制度（パブリック・コメント）などにより県民の皆様方からいただいた御意見等を考慮しながら、本年度中に策定、公表する予定です。

# 岡山県災害廃棄物処理計画を策定しました。

## 1. 計画策定の背景及び目的

東日本大震災から得られた教訓を基に、国が「災害廃棄物対策指針」を策定したことや廃棄物処理法が改正され、災害廃棄物処理の基本方針の明確化などが行われたことを受け、非常災害により生じた災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理することを目的として、岡山県災害廃棄物処理計画を策定しました。

## 2. 計画の概要

計画全体に関係する基本的事項のほか、平常時の災害予防（被害抑止・被害軽減）、発災後の初期段階の応急対応及び処理が完了するまでの復旧・復興の各段階において県が実施する事務について、次のとおり定めました。

### (1) 災害予防（被害抑止・被害軽減）・・・災害に備えた平常時の事務

- ・災害時の組織体制、情報収集・連絡体制の整備
- ・市町村、関係事業者団体及び他県との協力・支援体制の整備
- ・県内廃棄物処理施設の処理可能量、仮置場候補地、想定災害における廃棄物発生量等の情報の整理及びこれらの情報の市町村等との共有
- ・職員に対する教育・訓練、市町村の災害廃棄物処理計画策定支援 など

### (2) 応急対応・・・災害発生後の初期段階の事務

- ・平常時に定めた情報収集・連絡体制に基づく廃棄物処理施設等の被害状況の情報収集
- ・被害状況に基づく災害廃棄物発生量等の推計
- ・市町村からの要請に基づく県内市町村、民間協力協定締結団体との協力・支援の調整
- ・被災市町村からの災害廃棄物の処理の受託 など

### (3) 復旧・復興・・・災害発生後の初期段階以降の事務

- ・市町村からの要請に基づく広域的な協力・支援の調整
- ・災害廃棄物処理の進捗状況の把握
- ・市町村から委託を受けた災害廃棄物の処理（仮設処理施設の設置等） など

## 3. 今後の取組について

計画の実効性を確保するため、県、市町村職員等を対象とした研修会を開催するほか、将来的には図上訓練なども実施し、訓練等で明らかになる課題を踏まえて、適宜、計画の見直しを行うこととしています。

また、災害廃棄物の処理に当たっては、産業廃棄物処理業者の皆様との協力・連携が欠かせないため、前述の研修会、訓練等を通じて、貴協会との協力・支援体制の構築・強化を図りたいと考えておりますので、引き続き、御協力いただきますようお願い申し上げます。

岡山県災害廃棄物処理計画については、次のウェブページに全文を掲載しています。  
<http://www.pref.okayama.jp/page/432345.html>

# 岡山県海岸漂着物等対策推進地域計画を 策定しました！

岡山県では、海岸漂着物、漂流ごみ、海底ごみの3つの海ごみの円滑な回収、処理及び発生抑制対策を総合的かつ効果的に推進するため、平成28年3月に「美しく豊かな自然を保護するための海岸における良好な景観及び環境の保全に係る海岸漂着物等の処理等の推進に関する法律」に基づく県海岸漂着物等対策推進地域計画を策定しました。

この地域計画では、行政、民間団体等との連携、協力等を通じて、適切な役割分担と連携の確保を図ることとしています。

## 計画の概要

### 基本方針

地域における循環型社会の実現を進め、県民共有の財産である美しく恵み豊かな瀬戸内海をみんなで守り、未来の世代へとつなげる。

地域から、川から、海から  
ごみをなくすために、私たちができることで、  
美しく恵み豊かな瀬戸内海を未来へつなぐ

### 重点区域

- 海岸区域：基準による重点区域と特に対策を推進する区域を設定
- 海域、陸域：全域を重点区域として設定

### 海岸漂着物等の対策

1. 円滑な回収・処理の推進  
関係者との役割分担、連携、協力の下、より効果的で、円滑な回収・処理を推進
2. 発生抑制の推進  
海ごみ自体を発生させないため、県下全域での普及啓発等を推進
3. 多様な主体との役割分担と連携の確保  
多様な主体（行政、海岸管理者、民間団体、県民、事業者等）との相互理解、適切な役割分担、情報共有、連携、協力による取組を推進



# 特集 いま、労働安全衛生を考える！

一般社団法人岡山県産業廃棄物協会  
労働安全衛生委員会

産業廃棄物処理事業の労働災害発生率が全国平均より高いレベルにあります。労働災害のない魅力ある職場づくりは、人材の確保・育成にも繋がります。

岡山県産業廃棄物協会では、労働安全衛生委員会を設け、各種情報の提供やヒヤリハット事例調査を実施し、労働災害防止に関する普及啓発を図っています。

今回は、平成27年度のヒヤリハット調査結果と実際に労働安全衛生に取り組んでいる会員企業の事例をご紹介しますので、参考としてください。

## 1. 全国における労働災害発生状況

※死傷者は休業4日以上

### 1. 死亡者数及び死傷者数

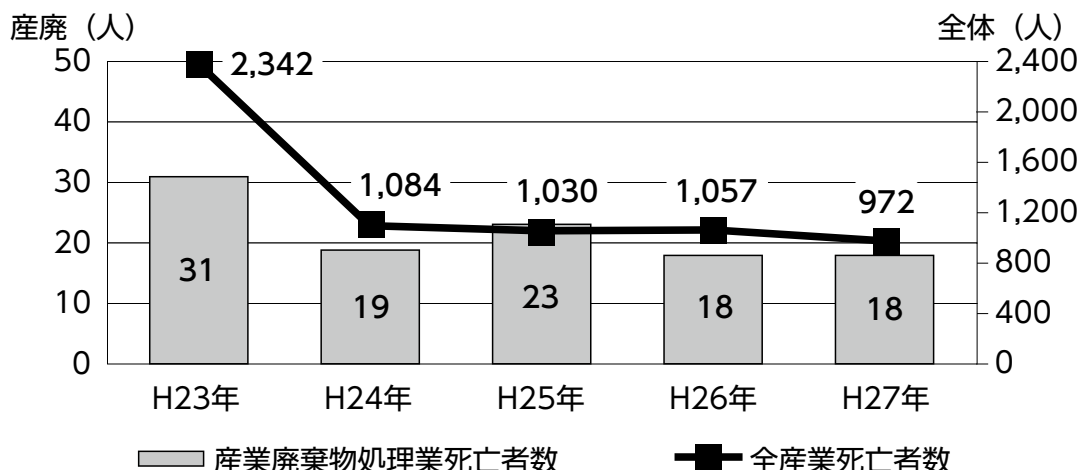


図1 死亡者数(平成23～27年)(資料出所:厚生労働省「死亡災害報告」)

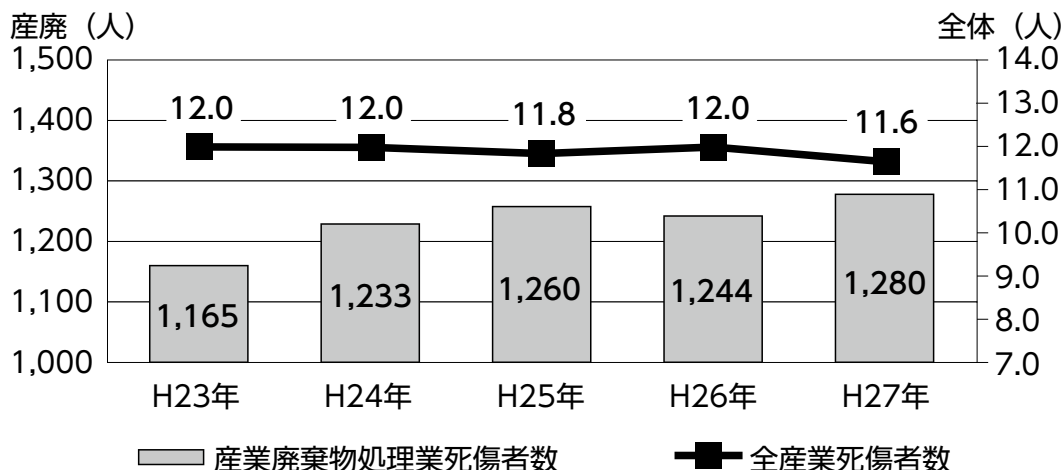
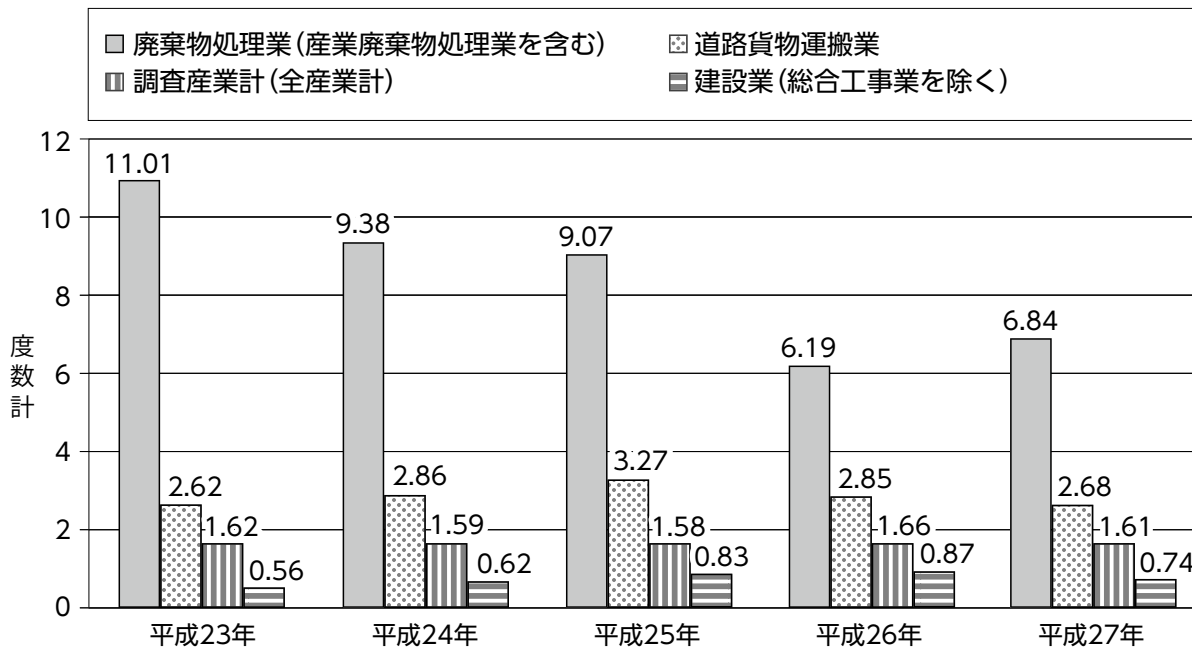


図2 休業4日以上の死傷者数(平成23～27年)(資料出所:厚生労働省「労働者死傷病報告」)

## 2. 度数率・強度率の推移



(資料出所:厚生労働省「労働災害動向報告」)

図2 各業種における度数率の推移(平成23～27年)

## 2. 岡山県産業廃棄物協会におけるヒヤリハット事例調査結果

平成28年2月1日から2月29日までの調査期間中に、28件のヒヤリハット事例がありました。作業別に見ると、収集運搬は、積込が6件、運搬が13件、積替保管が1件の計20事例、処分関係は全て中間処理で8事例でした。

また、事故の種類別に見ると、収集運搬関係は転落転倒が4件、衝突接触が15件、飛来落下が1件で、処分関係は転落転倒が3件、衝突接触が3件、飛来落下が2件でした。

今回最も多く報告された運搬中の衝突・接触事例は、普通の自動車運転にも当てはまる事例ですが、廃棄物の運搬では、廃棄物の飛散流出に細心の注意払い、運搬先では見通しの悪く狭い道を通行する機会が多いこと等から、事故に遭う危険性は高いと思われます。

このヒヤリハット事例を今後の労働災害防止の参考として活用いただければ幸いです。

### 調査結果集計

区分	転落転倒	衝突接触	飛来落下	挟まれ巻き込み	合計
積込時	3	3	0	0	6
運搬中	1	12	0	0	13
積替保管	0	0	1	0	1
中間処理	3	3	2	0	8
最終処分	0	0	0	0	0
合計	7	18	3	0	28

# ヒヤリハット事例の紹介



## (1) 積込時における転落・転倒事例

- |   |   |
|---|---|
| 1 | ユニック車で積込後、荷台のシート掛けをしていたら、足を踏み外し転落しそうになった。<br>【対応策】ユニック車からウイング車に変更する。              |
| 2 | 荷台にユニックでコンテナ袋を積み上げていたところ、バランスが崩れて転落しそうになった。<br>【対応策】1段目を平坦に積むよう心がける。              |
| 3 | 12㎡コンテナBOXにシートを掛けていた時、足元が少しすべり落下しそうになった。<br>【対応策】積み荷を整理し、足場をよくしてからシート掛けをするよう心がける。 |

## (2) 積込時における衝突・接触事例

- |   |  |
|---|--|
| 4 | バックホウでダンプに積込中、バケットからコンクリート殻が約70cm下に落下した。<br>【対応策】バケット内に積みすぎないように心がける。(バケットのすり切れ以下での積込) |
| 5 | ダンプに積込中、コンクリート殻が落下し歩道の上に落ち、交通整理員に当たりそうになった。<br>【対応策】積込車両の荷台にコンパネを立て落下しないようにした。         |
| 6 | 積込中、梱包袋が破れ廃棄物が飛散した。<br>【対応策】梱包状態の確認と積込作業の再点検を行う。                                       |

## (3) 運搬中における転落・転倒事例

- |   |  |
|---|--|
| 7 | 道路が凍結しており、タイヤが少しすべった。<br>【対応策】スピードを落として慎重な運転を心がける。 |
|---|--|

## (4) 運搬中における衝突・接触事例

- |    |   |
|----|---|
| 8  | 走行中、荷物が落下しそうになり、他車に接触しそうになった。<br>【対応策】出発前の積荷の状況とシート掛けの確認、カーブ時の徐行等を徹底する。             |
| 9  | 道路走行中、右側の乗用車が急に車線変更したため、急ブレーキをかけ追突しそうになった。<br>【対応策】スピードと車間距離に十分注意し、“かもしれない運転”を心掛ける。 |
| 10 | 交差点進入時、対向車が信号無視で右折したため衝突しそうになった。<br>【対応策】ブレーキを踏んで、先に譲った。                            |
| 11 | 車両走行中、対向車がウィンカーを点灯せず右折したため、衝突しそうになった。<br>【対応策】自分だけでなく、相手の動きにも十分注意する。                |
| 12 | 幼稚園前を走行中、歩道で遊んでいた園児が建物の死角で見えずヒヤリとした。<br>【対応策】かもしれない運転を心がける。                         |
| 13 | 山道を運転中に対向車がよそ見運転をしていて、接触しそうになった。<br>【対応策】見通しの悪い山道では安全運転に心がける。                       |
| 14 | 走行中、軽自動車一旦停止を無視し進入してきて接触しそうになった。<br>【対応策】かもしれない運転を心がける。                             |
| 15 | 見通しの悪い道で右折しようとした時、右折先に車が停車していて接触しそうになった。<br>【対応策】見通しの悪い場所は予測運転に心がける。                |

- 16 工事の車両が道路標識に接触し道路側に傾いてきて、運搬車に当たりそうになった。  
【対応策】 工事現場近くを通行する際は、車間距離を確保しスピードを落として通過する。
- 17 交差点を左折中、ミラーの死角に自転車がいって接触しそうになった。  
【対応策】 交差点では歩行者、自転車に細心の注意を払うよう心がける。
- 18 バック駐車時、後方の車両は確認したが、歩行者を見落としハットした。  
【対応策】 バック時には下車して確認するよう心がける。
- 19 交差点を直進中、対向車が信号が変わる前に右折し、接触しそうになった。  
【対応策】 交差点手前で信号の変わりかけた時は、早めに減速し車両を停止するよう徹底する。

(5) 積替保管における飛来・落下事例

- 20 廃棄物のドラムを積卸中、手で運んでいてバランスを崩し、自分の足の上に倒れそうになった。  
【対応策】 ドラム缶を扱う時には、両手でしっかり持ち体で支えて運ぶよう心がける。

(6) 中間処理における転落・転倒事例

- 21 重機の乗降時、コンクリート殻の上で転倒しそうになった。  
【対応策】 通路を確保し、整地して階段をつける。
- 22 工具棚の扉を開けようとしたとき、床の段差に躓き転倒しそうになった。  
段差の周りを黄色に塗装し注意喚起を行った。  
【対応策】 足元をしっかりと確認して移動することとした。
- 23 作業交替で、車両系建設機械に乗り込む際、ステップで膝を打ち付けた。  
【対応策】 作業終了時はステップの位置を考えて停止し、乗降車の際は三点支持の体勢でゆっくり足元を確認しながら行うこととした。

(7) 中間処理における衝突・接触事例

- 24 運搬で使用したバッグを搬送中、他の作業者が急に出てきて接触しそうになった。  
【対応策】 誘導員をつけ、指示に従い走行した。
- 25 フォークリフト運転中、急な雷雨で視界が悪くなったにもかかわらず作業を行い、設備に接触しそうになった。  
【対応策】 悪条件での作業は行わないことを徹底する。
- 26 搬入物を卸すため運搬車をダンプアップしてもらったところ、柱上の廃棄物が転がり落ち、車両後方にいた誘導者に接触しそうになった。  
【対応策】 搬入物の形状を卸す前に確認する。荷卸しの際、誘導者は運転席側の横で車輛から2m以上離れた位置で指示を行う。

(8) 中間処理における飛来・落下事例

- 27 再生品の積み込みの際、運転手がいること確認せず車両に積み込み、驚かせた。  
【対応策】 積み込みを開始する際は、運転手の所在・位置を確認する。運転手の姿が見えない場合は、積み込みを行わない。
- 28 設備塗装のためハンマーによるサビ取り作業中、除去したサビが飛散し、保護メガネの間から目に入りそうになった。  
【対応策】 ゴーグル着用に変更した。

### 3. 協会員の取組み事例

倉敷支部 倉敷企業合資会社 有限責任社員 井上 正士

倉敷企業合資会社は、社会に貢献する企業として成長、進歩、進化してゆけるよう努力しております。その為に、何よりも安全第一であるべきだと考えます。当事業場では、労働安全衛生として、次の取組みを行っています。

#### 安全パトロール

一つ目は、安全パトロールです。場内全体を巡回し、安全面で懸念のある箇所や作業者の危険な行ないがないかを監視しています。この安全パトロールでは「整理・整頓・清掃・清潔・安全」の5項目に重点をおいており、結果を点数で評価しています。点数での評価により、前月との比較、現場ごとの比較ができ、客観的に安全・衛生について現状を把握することができます。



#### 安全衛生教育

二つ目は、安全衛生教育です。現場作業従事者全員で行っています。この教育では、安全パトロールでの結果を報告し、指摘事項を共有します。現場ごとにヒヤリハットを報告し、どのように改善していくか案を出し合います。危険のポイントがどこなのかを知り、確認することで、事故の発生を防ぎます。



この2つの取組みは毎月行っています。月の初めに安全パトロールを行い、月の半ばに安全衛生教育を行うことで、定期的に労働安全衛生について考える機会を作っています。

## リスクアセスメント

三つ目はリスクアセスメントです。リスクアセスメントとは事業場にある危険性や有害性の特定、リスクの見積もり、優先度の設定、リスク低減措置の決定の一連の手順をいい、当事業場ではこの一連の手順を3回に分けて実施しています。まず第1回では「事業場にある危険性や有害性の特定、リスクの見積もり」として従業員一人一人が自分の持ち場のリスクを抽出、原因と防止策を考えます。第2回には、「優先度の設定、リスク低減措置の決定」として、第1回で挙がってきたリスクをグループごとに分け、優先度を設定し、リスクの低減措置について話し合います。第3回では、話し合い検討した結果から、今後の指針を決定し、皆で共有します。

資料1、資料2はリスクアセスメントで使っている書式です。この書式もPDCAサイクルがうまく回せるよう当事業場に合わせて改善していきます。当事業場では労働災害の防止のために今後も繰り返しリスクの洗い出しに努め、労働災害ゼロに近づけるよう努力を続けていきます。

事業所: \_\_\_\_\_

### 危険性又は有害性の特定票

(アセスメントNo. \_\_\_\_\_)

(危険な状態が、傷害に発展する過程を分解し、原因を特定し、対策に繋げる。)

実施日	年 月 日	実施者	所属	
現場名			氏名	

作業名: \_\_\_\_\_

① 作業者(運転者)が	② 危険性(有害性)をもつ対象物と
③ 接触する状態になったとき	
④ 加害者又は被害者の対応が不適切であったので	
⑤ 事故(どのような)が発生した	
⑥ 原因	
⑦ 必要と考えられる防止対策	

事務部門 \_\_\_\_\_

⑧ 対策の検討  
⑨ 予算の見積  
⑩ 実施の可否の決定

### リスクアセスメント (No. \_\_\_\_\_)

1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と発生の おそれのある災害	4. リスクの見積り			5. リスク低減措置案	6. リスク改善予想		
		重篤度	発生 可能性	優先度 (リスク)		重篤度	発生 可能性	優先度 (リスク)
(8) 安全対策の検討・結果  (9) 予算の見積もり  (10) 実施の可否決定  (11) 実施結果								

◎ 災害の重篤度      × = 致命的・重大    △ = 中程度    ○ = 軽度

◎ 発生の可能性      × = 頻繁・可能性が高いか比較的高い    △ = 時々・可能性がある    ○ = ほとんどない・可能性がほとんどない

◎ 優先度      Ⅲ = 直ちに解決すべき又は重大なリスクがある    Ⅱ = 速やかにリスク低減措置を講ずる必要があるリスクがある    Ⅰ = 必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある

※ 災害に至る経緯として、「～なので、～して」「～になる」と記述

# 第5回通常総会開催！

新たな役員体制で11月の全国大会を迎える。

5月26日、岡山プラザホテルで平成28年度通常総会が開催されました。この日の参加者は117名で会場はほぼ満席の中、(株)西日本アチューマツクリーンの藏本悟氏の司会で開会しました。



## ◆表彰式の部

大塚会長が開会挨拶した後、永年にわたり産業廃棄物業務に取り組み顕著な功績をおさめられた19名に会長より表彰状と記念品が贈呈され、受賞者を代表し(株)岡清組の藤井武士様が謝辞を述べられました。続いて、来賓として参列いただいた岡山県環境文化部長、岡山県警察本部生活安全部生活環境課長、岡山市環境局長及び倉敷市環境リサイクル局長から激励の祝辞を頂戴しました。

## ◆総会の部

会員総数407名のうち委任状を含む322名の会員の出席をいただき、議長に松本俊成氏が選出され、平成27年度事業報告及び平成27年度収支決算報告、平成28年度事業計画案及び収支予算案が原案どおり承認されました。また、現在の役員全員の辞任に伴う選任について審議され、新たに理事28名と監事2名が選任されました。大半の役員は再選ですが、新たに副会長1名と理事3名が選ばれ、全役員が会場前に並び就任の挨拶を行い、今日から新たに2年間の任期で就任することとなりました。以上で議事が終了し、泉副会長の挨拶で閉会しました。

## ◆講演会の部

今年、岡山県環境文化部循環型社会推進課の野崎総括主幹に講師をお願いし、「岡山県災害廃棄物処理計画について」と題し、東日本大震災の教訓から国の災害廃棄物対策指針や廃棄物処理法における災害廃棄物の明確化、再委託禁止の解除等の改正、また県の災害廃棄物処理計画について話をしていただき、参加した80余名は熱心に聴いていました。



## ◆懇親会の部

今年も多くの方を歓迎し、大塚会長の開会宣言の後、来賓の皆様からあたたかい祝辞をいただき、藏本顧問（岡山県資源循環政治連盟理事長）の乾杯で歓談に入りました。行政や議員の方々と、また会員間で有意義なひと時を過ごし、室山副会長（岡山県産業廃棄物処理業協同組合理事長）の中締めで閉会となりました。当日は、関連団体行事として、朝から当協会青年部会総会、岡山県産業廃棄物処理業協同組合総会、また夕方には岡山県資源循環政治連盟総会が開催され、関係の皆様には長時間にわたり大変お疲れ様でした。

## ○懇親会来賓の皆様（敬称略）

岡山県環境文化部長 大本裕志／循環型社会推進課長 脇本 靖／総括主幹 河辺尚佳／岡山県議会議員（協会顧問）千田博通／岡山県議会議員 岡崎 豊、神宝謙一、蜂谷弘美、太田正孝、小林孝一郎／岡山市議会議員 田尻祐二、磯谷和行、松島重綱、成本俊一／衆議院議員 阿部俊子、平沼赳夫秘書 山下 満、逢沢一郎秘書 足立 輝、加藤勝信秘書 杉原洋平、山下貴司秘書 横山和生／参議院議員 石井正弘秘書 直原博光

## ○祝電を頂戴した皆様（敬称略）

衆議院議員 平沼赳夫、逢沢一郎、加藤勝信、阿部俊子、橋本 岳、山下貴司／参議院議員 石井正弘／岡山県知事 伊原木隆太／岡山県議会議員 小田春人、太田正孝、加藤浩久／岡山市長 大森雅夫／倉敷市長 伊東香織／公益社団法人全国産業廃棄物連合会 会長 石井邦夫／参議院議員選挙立候補予定者 小野田紀美

## 平成28年度 協会長表彰受賞者の紹介

### 功 勞 者

アサヒプリテック(株)岡山営業所  
(株)岡清組  
(株)相和建設  
コーワン(株)  
(株)フルカワ商事

萬屋 純一 様  
藤井 武士 様  
光森 敏文 様  
荻野 政功 様  
古川 悦生 様

以上5名



### 優良事業所

安田産業(株) 様  
(株)研美社 様  
積和建设中国(株)岡山支店 様  
石田商店 様  
檜木建材(有) 様

以上5事業所



### 優良従事者

(株)堀川建設  
ニッポウ興産(株)岡山事業所  
(有)豊田建運  
J F E 条鋼(株)西日本工場水島製造所  
(株)ロンビック生産統括本部水島工場  
三谷建設(株)  
三谷建設(株)  
末沢建設(株)  
(有)久米産業

中尾 吉昭 様  
尾瀬 宏志 様  
徳永 暁一 様  
前田真由美 様  
金田 博 様  
仲山 尚 様  
神波 直樹 様  
高森 嘉子 様  
小林 正 様

以上9名





# (公社)全国産業廃棄物連合会 第6回定時総会

## 大塚会長理事に就任する！

6月17日、東京都港区元赤坂の「明治記念館」において(公社)全国産業廃棄物連合会第6回定時総会が開催され、当協会から正副会長及び受賞者等9名が参加しました。

佐賀県協会事務局長の司会で開会し、広島県協会会長の開会宣言に続き、石井連合会長の挨拶の後、来賓の丹羽衆議院議員から、議員連盟において産業廃棄物処理業者の地位の向上を目指し勉強を進めている。業界として優良産業廃棄物処理業者認定の取得をより一層進めてほしい旨の激励の祝辞をいただき、環境省の室石大臣官房審議官から、熊本県の震災廃棄物処理では大変お世話になっている。廃棄物処理法の定期的な見直しに当たり、連合会から皆様の要望を聞いている。皆様のご協力をお願いしたい旨の挨拶がありました。



続いて、議長に鹿児島県協会の三谷会長が選任され議事に入り、平成27年度の事業報告及び収支決算報告、並びに任期満了に伴う役員改選案が満場一致で承認され、当協会の大塚会長も新たな理事として就任しました。また、報告事項として、理事会決議事項となっている平成28年度事業計画及び収支予算が報告され、総会の部が終わりました。

続いて、表彰の部に入り、連合会会長から功労者表彰25名、地方功労者表彰74名、優良事業所23事業所、地方優良事業所124事業所、優良従事者146名が表彰されました。当協会からは、功労者1名、地方功労者1名、地方優良事業所1事業所、優良事業者2名の方が受賞しました。



続いて、講演会では、NHK大河ドラマで人気の真田幸村について、直系子孫に当たる真田徹様が「真田幸村の虚像と実像」と題し歴史の裏話をしていただきました。

また、懇親会には当協会から大塚会長以下8名が参加し、他協会との交流を深め、岡山が開催県となる全国大会のPRを行いました。

11月11日の全国大会には、全国各地から多くの方が岡山を訪れてくれることを願っています。

○平成28年度(公社)全国産業廃棄物連合会会長表彰受賞者

賞	会社名	役職・氏名
功労者	泉建設(株)	代表取締役 泉 正昭 様
地方功労者	坂田砕石工業(株)	代表取締役 近堂 申洋 様
地方優良事業所	新岡山陸運(株)	代表取締役 木下 聖士 様
優良従事者	(協)倉敷市環境保全協会	理事兼総務部長 内藤 久明 様
優良従事者	エコシステムジャパン(株)岡山営業所	営業シニアリーダー 上元 達之 様



○中国地域協議会の(公社)全国産業廃棄物連合会役員、委員等  
(任期:平成28年6月から2年間)

理事	鳥取県産業廃棄物協会 会長	越生昭徳
理事	岡山県産業廃棄物協会 会長	大塚雅司(新)
総務倫理委員	山口県産業廃棄物協会 会長	榎本隆博
法制度対策委員	広島県資源循環協会 会長	槇岡達真(新)
マニフェスト推進委員	広島県資源循環協会 専務理事	山下俊之
教育研修委員	岡山県産業廃棄物協会 専務理事	岩本充博
安全衛生委員	広島県資源循環協会 副会長	三谷哲也
収集運搬部会運営委員	山口県産業廃棄物協会	石井正之
中間処理部会運営委員	山口県産業廃棄物協会	竹田識生
最終処分部会運営委員	広島県資源循環協会	檜垣光次
医療廃棄物部会運営委員	山口県産業廃棄物部会	折崎 聡
建設廃棄物部会運営委員	岡山県産業廃棄物協会	藏本 悟
建設廃棄物部会再生砕石分科会	広島県資源循環協会	大前慶幸(新)

# 平成28年度中国地域協議会総会開催

## ～各県協会の役員任期が調整される～

7月7日、鳥取県米子市で平成28年度中国地域協議会総会が開催され、当協会から正副会長及び事務局長が出席した。

会議に先立ち、境港市を訪れ、漫画家水木しげるをシンボルとした街づくりを視察した。水木しげる記念館の見学を中心に散策し、市が発行する住民票の写しの透かしにはゲゲゲの鬼太郎に登場するキャラクターが使われている話等見聞きし、地域文化・妖怪文化に触れることができた。



総会には、鳥取県の広田生活環境部長及び山根循環型社会推進課長、(公社)全国産業廃棄物連合会の森谷専務理事及び土井参与、全国産業廃棄物連合会政治連盟の國中理事長、藏本副理事長(岡山県協会顧問)及び川本業法担当理事に来賓として出席いただいた。

来賓の連合会森谷専務からは、今年は廃棄物処理法の定期的な見直しの年に当たり連合会も要望活動を行っていききたい。人財育成等の新たな連合会事業への協力をお願いしたい旨の挨拶があり、続いて地元鳥取県の広田部長から、鳥取県には最終処分がなく中国地域の皆様にはお世話になっている。鳥取県では今年4月「使用済み物品放置規制条例」を施行した。保管基準の遵守等を盛り込んだ全国で初めての条例である。災害廃棄物をはじめ、いま広域連携が求められてきているので、よろしく願いする旨の挨拶があった。また、連合会政治連盟を代表して國中理事長から、業法の検討も第2ステージに入った。若い世代にとって希望ある業界としたいのでよろしく願いする旨の激励の挨拶があった。

議案審議では、平成27年度事業報告及び収支決算報告、平成28年度事業計画及び収支予算案が原案通り承認され、報告事項として、県協会役員の任期合わせの取組みが進められすべて揃った旨の報告があった。また、許可取消処分や人材確保の取組み状況について、活発な意見交換が行われ、次回は10月6日に鳥取市で開催することを決め閉会となった。



# 釣りバカ日記

井笠支部 (株)アースクリエイト 三好 員弘

長年に渡る夜の街での夜釣りを卒業して早5年。昨年9月にフィッシングボートを購入したのを機に暫く遠のいていた船釣りを再開しました。瀬戸内海に於いて近年タイラバというルアーを使っの真鯛釣りが流行りと聞きつけて初釣行は真鯛を狙って出港しました。60g程のルアーを海底に落としては、すぐ10mくらい巻き上げる。ひたすらこの繰り返しで、ほんとに釣れるのか半信半疑でした。釣り開始から約2時間後、突然竿先が激しく海に突っ込まれるアタリ。今までに経験したことのない激しい引きを堪能した後、上がって来たのは50cmオーバーの綺麗な真鯛でした。初釣行での真鯛ゲットに興奮冷めやまない内に息子に持たせて、記念撮影(笑)更に納竿30分前に、先ほどのアタリとは違う、底に落した瞬間にガツンというアタリ。ずっしり重く時折激しい引きを見せながら上がって来たのは50cmオーバーのマグチでした。青虫などで五目釣りをしていた以前の釣りではお目にかかれない大物達を目の前にして、タイラバでのルアーフィッシングにすっかりハマってしまいました。今では、家族でキス釣りに出かけたり、釣り仲間達と月に1、2回大物狙いの釣行しております。ポイントについては極秘ですが、瀬戸大橋がよく見える辺りだと言っておきましょう(笑)



8月6日の釣行に於いてマダコが15匹の大量釣果。ヌメリ落としに約1時間の格闘の上、美味しそうな茹でタコに変身しました(笑)ちなみに釣った魚たちは自分で調理しないと嫁に嫌がれます(汗)皆さんも夜の街での夜釣りを止めて、健全なエンジョイフィッシングを始めませんか?



# 第10回岡山東支部 地域環境クリーン化事業レポート

平成28年1月29日（金）、第10回となる岡山東支部の地域環境クリーン化事業は、前日から降り続く雨の中での開催となりました。

今回作業を行ったのは、瀬戸内市邑久町虫明の山中。瀬戸内の海が見渡せる風光明媚な場所ですが、崖の下に目を向けると心無い人たちによって捨てられた不法投棄が目につきます。冷蔵庫にテレビ、タイヤにポイ捨てと、例年通りの投棄物が出てきました。業者が行ったと思われる不法投棄は年々減っているように思いますが、代わりに増えているのは家庭からで出たと思われるゴミ。つい最近捨てられたと思われるものも多くありました。



不法投棄を「する」、「しない」は、個々のモラルが問われます。モラルを高めるのは、子供のころからの教育が重要だという思いで、岡山東支部では青年部会に協力していただき、毎年、不法投棄物の回収と環境学習を同じ日に行っています。自分たちの身近なところに不法投棄があるということを現場で体験し、良い環境を守っていくためにはどうすればいいのかを考えさせ、実践してもらう。そうすることで、子供たち一人ひとりのモラルが高まるのではないのでしょうか。

子供たちが大人になった時、不法投棄がなくなり良い環境が作られると信じて、この活動を続けてまいります。最後になりましたが、ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。





# 第17回 岡山中央支部 環境クリーン作戦

実施日時：平成28年1月19日（火） 9：00～12：00

実施場所：岡山市北区金山寺周辺

参加人数：50名（地元議員、行政職員、地元町内会、会員）

毎年好天に恵まれる中央支部恒例の年明けクリーン作戦ですが、今年は前日からの突然の寒波に遭遇し、金山寺は辺り一面の銀世界でした。山肌にはまだ雪が残り、路面は至る所で凍結しているという悪条件にも関わらず、今年も多くの参加者（議員、関係行政職員、警察、地元町内会等）にご参加頂きました。

収集場所は傾斜があり、通常時でも収集が難しい場所でしたが、さらに雪によってごみは埋もれていて、さらに足場は滑りやすい状況となっていたので、作業は命綱のロープを片手に行うというものでした。

その過酷な状況にも関わらず、参加者の方々のご協力により、冷蔵庫やタイヤなどの大きな廃棄物を収集していきました。



宜しくお願いします



参加者の安全第一を優先して作業を行い、例年よりは多少短めの作業とはなりましたが、それでも2トン車4台の廃棄物を収集することができました。最後に「不法投棄禁止」の看板を設置し、作業を終了しました。

ご参加下さった多くの皆様、本当にありがとうございました。『不法投棄ゼロ』を目指して、これからも中央支部にご協力を宜しくお願い致します。



## 平成28年度倉敷南支部研修会

8月5日15時から倉敷シーサイドホテルにて倉敷南支部研修会を開催いたしました。今年度は産業廃棄物適正処理勉強会と題し、倉敷市産業廃棄物対策課の大江課長、行武主幹をお二方を講師にお招きし、総勢27名参加での開催となりました。ご講義頂いた内容は、①近年起こった全国的な事例、②欠格要件の概略、③業許可取消要件の概略、④倉敷市の行政処分の指針、⑤立入検査で気付いた



事の5項目。講師のお計らいにより対話型での進行でスタートしました。開講直後は皆一様に緊張しておりましたが、講義が進むにつれ様々な質問が出されたり、逆に質問されたりと終始和やかなムードで非常に分かりやすくご説明を頂き、理解を深めることができました。また、こぼれ話として耳寄りな情報も織り交ぜてお話いただき、大変有意義な勉強会となりました。その後、支部会の懇親会も同会場にて行い支部内の親睦を深めました。参加下さいました関係者の皆様、お疲れ様でした。今後とも本活動にご理解とご協力をお願いいたします。



## 第27回津山支部総会開催

5月19日15時30分から津山鶴山ホテルにおいて、会員52名（委任状を含む）の出席のもと、第27回津山支部総会を開催しました。田口監事の挨拶の後、平成27年度活動報告・決算報告、平成28年度活動計画・予算案及び支部役員の改選案がいずれも満場一致で承認されました。総会に引き続いて、岡山県美作県民局環境課の高橋和宏統括参事様より、①水銀規制に係る廃棄物処理法の改正、②ダイコー(株)による食品廃棄物の不正転売、③熊本地震に係る災害廃棄物等の処理状況、④岡山県産業廃棄物処理業育成支援事業費補助金について資料や実例を交えてご講演を頂きました。いずれも昨今話題にもなった



テーマで、会員全員が熱心に耳を傾け、講演の後は質問する姿も見受けられました。講演会終了後、山口副支部長の乾杯発声の下、懇親会が開催されました。食事を楽しみながら自己紹介や情報交換等で会員同士の親睦を深めました。今後も「第22回津山地域環境クリーン作戦」や「第15回産業廃棄物と環境を考える全国大会」とイベントが控えております。役員一同尽力してまいりますので支部会員の皆様には今後ともご協力の程よろしくをお願いいたします。

## 青年部会第5回通常総会

去る平成28年5月26日(木)岡山プラザホテルにおいて一般社団法人岡山県産業廃棄物協会青年部会第5回通常総会が開催されました。

八巻勝紀会長の開会挨拶後、一般社団法人岡山県産業廃棄物協会会長の大塚雅司様よりご祝辞を賜りました。続いて議事に入り、第1号議案『平成27年度事業報告』、第2号議案『平成27年度収支決算』、第3号議案『平成28年度事業計画(案)』、第4号議案『平成28年度収支予算(案)』、第5号議案『役員



の選任』について、いずれも原案どおり承認となりました。また、新役員就任に伴いエコシステムジャパン株式会社の狩野元志氏が就任の挨拶を致しました。

議事終了後に、一般社団法人岡山県産業廃棄物協会常任理事の藏本悟様から閉会挨拶を賜り、高谷修治副会長の挨拶で通常総会が閉会となりました。



## 青年部会視察研修会

平成28年2月26日(金)～27日(土)にかけて南九州鹿児島方面1泊2日で視察研修会を実施しました。12名の参加者が集まり、九州新幹線にて視察先へ出発。

鹿児島中央駅から、昼食会場の奄美の里へ向かいました。奄美の里では食事に加え、奄美の自然風土を再現した奄美風庭園の散策を行い、また本場大島紬の仕込みから完成するまでの主な工程を見学しました。

続いて、鹿児島県産業廃棄物協会青年部下田会長の会社である株式会社勝利商会様の施設訪問を行いました。多様な複合施設で、産業廃棄物の中間処理(焼却・破碎・中和・凝集固化・コンクリート固化)産業廃棄物のリサイクル加工(再生骨材・再生チップ・改良土)、産業廃棄物のコンテナ収集運搬・処分(選別・圧縮)などの多岐に渡るプロセスを下田会長自ら解説して頂き数々の質問にも、熱心にご対応して頂きました。これだけの多様な施設運営を日々行っていくにあたっては、近隣の環境にかなり配慮されながら営業されていると感じました。

施設訪問後は、無双蔵(さつま無双)の鹿児島県の代表的焼酎の酒蔵見学を行いました。見学では試飲も可能ということで青年部メンバーは、積極的に色々な焼酎を試飲し焼酎に合うおつまみなどもお土産として購入していました。

こうして初日の日程を終え、鹿児島市内のホテルに入り、夜は鹿児島県産業廃棄物協会青年部の皆様との合同の懇親会を行いました。懇親会上では、名物の巨大鉄なべを皆でつつきました。熊襲鍋(くまそなべ)とってかなりインパクトのある見た目、とても美味しい鍋料理でした。美味しいお酒も進み和気藹々とした意見交換など大変盛り上がりのある懇親会となりました。



2日目は特攻隊の飛行場跡として著名な知覧特攻平和会館を訪れました。実寸大の戦闘機レプリカなどもあり、皆往時に思いを馳せていました。知覧では更に武家屋敷群にも足を伸ばし、薩摩の小京都とも呼ばれる庭園の並ぶ街並みを散策しました。ここでも往時より続く時の流れを感じさせられ、今回の道行きを奥深いものにしてくれたのではないかと思います。

今回の視察研修に際し、鹿児島青年部下田会長及び鹿児島青年部会の皆様方には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

## 全国産業廃棄物連合会青年部協議会 スプリングカンファレンス2016

### 宮城県仙台市

平成28年3月4日（金）に宮城県仙台市にて、スプリングカンファレンスが開催されました。全国から171名の参加で、岡山県青年部からは、藏本全国副会長・八巻会長・木下副会長が参加しました。

東日本大震災が発災して5年が経過し、宮城県内沿岸部津波被災地域を視察しました。視察しましたが、写真の通りで「何か復興しているのか？」というのが正直な感想でした。

現状であと10年は、もとの姿になるには時間はかかると感じました。

実際に被災地を視察することにより

業界の果たすべき役割や使命について皆で考察する機会となり、次にどこで災害がおきても業界で対応する準備をしておく必要があると感じました。

その後、バスで移動して、勉強会で秋田県の災害廃棄物委託処理の実績報告と東北6県の震災当初

の災害廃棄物対応についてパネルディスカッションで勉強しました。各県、県との災害協定が簡単なものでしか準備ができておらず大変だったとのことでした。各県の災害協定の見直しが必要とのことでした。

明日は、我が身だと思い準備をしていくことが必要になり、岡山県も災害の少ない地域だからこそ対応ができないので、準備をしておく必要があるとおもいました。



# 第12回 親子エコツアー



青年部会では、毎年恒例の夏休み「親子エコツアー」を8月27日(土)に実施しました。12回を迎える今年、好評の「家電リサイクル工場見学と環境学習・物づくり体験」の2本立てで山陽新聞に広告を掲載したところ、100名を超える応募を頂き、その中から90名にご参加頂き、岡山駅からバスを2台に分けて出発しました。

兵庫県加東市にあるパナソニックエコテクノロジーセンターは、メーカー直営の家電リサイクル施設で、不要となったテレビや冷蔵庫などの家電製品がリサイクルされるまでの流れを分かりやすく説明して頂き、参加して下さった親子は熱心に聞き入っていました。

環境学習と物づくり体験は、パナソニックエコテクノロジーセンター近くの三木ホースランドパークに会場を移し、青年部会員の石原・的場の両名による環境学習会「ごみとリサイクルのお話し」、廃材コーディネーターの梶並様による「万華鏡のづくり」を親子で楽しみました。



一日を通して、子供だけでなく保護者の方からも「楽しく勉強できました。ありがとうございました。」というお言葉を頂き、私達の励みにもなりました。

今後も、産業廃棄物業界全体のイメージアップと社会貢献のために、青年部会も全力で取り組んでまいりますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。



# 新規入会者の紹介

(平成28年1月1日～平成28年9月30日入会)

<p><b>(株)頼</b> 代表取締役 頼 昌 〒704-8162 岡山市東区豊田 615-10 TEL.086-948-5106 FAX.086-948-5101 収集運搬 岡山東支部</p>	<p><b>(有)光南台土建</b> 代表取締役 河野 成人 〒702-8014 岡山市南区宮浦 2794 番地 TEL.086-267-3079 FAX.086-267-1550 収集運搬 岡山西支部</p>
<p><b>(株)幸 学</b> 代表取締役 北澤 佐年 〒702-8048 岡山市南区福吉町 27 番 25-8 号 TEL.086-261-6600 FAX.086-261-6700 収集運搬 岡山西支部</p>	<p><b>(株)タカショウ</b> 代表取締役 高嶋 俊和 〒703-8227 岡山市中区兼基 140-3 TEL.086-278-2409 FAX.086-278-2409 収集運搬 岡山西支部</p>
<p><b>朝日エンタープライズ(株)</b> 代表取締役 荒木 洋一 〒702-8037 岡山市南区千鳥町 27-4 TEL.086-262-6333 FAX.086-262-6655 収集運搬業 岡山西支部</p>	<p><b>(株)環境クリーン</b> 代表取締役 田中 正人 〒701-1224 岡山市北区長野字鳴谷山 517-7 TEL.086-286-3020 FAX.086-286-3021 最終処分業 岡山中央支部</p>
<p><b>(有)トータルプランニング三心</b> 代表取締役 三宅富紀子 〒701-0153 岡山市北区川入 1099-22 TEL.086-292-0123 FAX.086-293-5678 収集運搬業・中間処理業 岡山中央支部</p>	<p><b>(株)藤 工 務 店</b> 代表取締役 藤田 孝次 〒706-0223 玉野市八浜町波知 1542-2 TEL.0863-51-2447 FAX.0863-51-2433 収集運搬 岡山中央支部</p>
<p><b>芳 愛 産 業</b> 代表者 小林 芳宣 〒709-0824 赤磐市穂崎 699 TEL.086-229-9119 FAX.086-229-9000 収集運搬 東備支部</p>	<p><b>(有)幸福設備工業</b> 代表取締役 佐野 修 〒710-0261 倉敷市船穂町船穂 1667 TEL.086-552-3161 FAX.086-552-3163 収集運搬 倉敷支部</p>
<p><b>(有)長 田 建 設</b> 代表取締役 櫻田 泰生 〒701-0304 都窪郡早島町早島 3529-1 TEL.086-482-2450 FAX.4086-482-3700 収集運搬 倉敷支部</p>	<p><b>(有)山 城 建 設</b> 代表取締役 山城 春人 〒739-0022 広島県東広島市西条町上三永 340 TEL.082-426-0858 FAX.082-426-1908 収集運搬 井笠支部</p>
<p><b>(株)大 林 土 木</b> 代表取締役 大林 修二 〒708-0011 津山市上田邑 1989-3 TEL.0868-28-5628 FAX.0868-28-5632 収集運搬 津山支部</p>	<p>よろしくお願ひします。</p>

# 役員一覧

平成28年5月26日～平成30年定時総会終結の時

協会役職	会社名	氏名	所属支部
会長	タマタイ産業(株)	大塚 雅司	岡山中央
副会長	山陽美業(株)	室山 宣英	倉敷
副会長	泉建設(株)	泉 正昭	岡山西
副会長	内海産業(株)	松本 俊成	岡山東
専務理事	(一社)岡山県産業廃棄物協会	岩本 充博	事務局
常任理事	(株)西日本アチューマツクリーン	藏本 悟	岡山中央
常任理事	(有)豊田建運	豊田 眞爾	東備
常任理事	(株)高谷建設	高谷 耕治	倉敷南
常任理事	(株)アースクリエイト	三好 員弘	井笠
常任理事	(株)平松運輸	平松 敬史	備北
常任理事	エコシステム山陽(株)	寺門 洋	津山
理事	(株)石原工務店	石原 孝	岡山東
理事	牛窓港湾運輸(株)	原野 健一	岡山東
理事	明和建设(株)	黒田 正義	岡山東
理事	(株)岡清組	藤井 武士	岡山西
理事	(有)井上設備	井上 實	岡山西
理事	(有)片岡久工務店	片岡 重治	岡山西
理事	(有)吉美	石原 恵一	岡山中央
理事	中野開発(株)	中野 貞治	岡山中央
理事	日生運輸(株)	有元義之和	東備
理事	水島エコワークス(株)	岸田 修一	倉敷
理事	倉敷企業合資会社	井上 正士	倉敷
理事	福栄産業(株)	田中 忍	倉敷南
理事	(株)日住	高橋 克実	井笠
理事	山陽環境開発(株)	岩元 博	備北
理事	エコシステムジャパン(株)	山口 勝浩	津山
理事	(株)新岡山工業	田口 芳美	津山
理事	坂田砕石工業(株)	近堂 申洋	津山
監事	小野建設(株)	小野 勝己	岡山中央
監事	加藤聡税理士事務所	加藤 聡	

# 新役員紹介

## ◇副会長 松本 俊成 (岡山東支部)

加納副会長の退任に伴い、このたび副会長に就任しました内海産業(株)の松本です。大塚会長をはじめ、先輩副会長や理事の皆様と共に、より充実した協会にしていくために努力して参りたいと存じます。不慣れな点も多々あるかとは思いますが、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

<プロフィール> S33.12.20生まれ (戊)

趣味	クラシックな乗り物に乗ること。美術館めぐり。
大切なもの	家族、従業員 (仕事)
好きな食べ物	カレーライス、うな重
嫌いな食べ物	きゅうり、マヨネーズ
座右の銘	「生きておる間は修業中じゃ」

## ◇常任理事 寺門 洋 (津山支部)

5月の総会に於きまして常任理事を拝命いたしましたエコシステム山陽(株)の寺門です。出身地は秋田県秋田市。現在は千葉県より単身赴任をしており、今年で5年目になります。岡山には少なからず縁が有り、学生時代や県内のDOWAグループの他事業所勤務を含め、通算20年目になりました。趣味は音楽鑑賞 (学生時代はJAZZ研所属)、読書、マラソン (フルのベストは3時間20分程度) に加え、単身生活で始めた料理です。よろしくお願い致します。

## ◇理事 有元 義之和 (東備支部)

このたび理事に選任されました日生運輸(株)の有元義之和と申します。弊社は、昭和36年10月、岡山県日生町に耐火物煉瓦製品の陸上輸送を主体として設立以来、港湾荷役通関業、倉庫業、エコ・リサイクル輸送事業、医薬品販売業等々、時代のニーズに合わせた事業を「堅実第一」をモットーに地域の発展と共に歩んでいます。現在、産業廃棄物業界は循環型社会を担う資源循環産業へと大きな変革の時期を迎えております。その様な状況下で、当協会の理事を仰せつかることになり、微力ではございますが、皆様方のご指導・ご協力を仰ぎまして、少しでもお役に立てる様努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

## ◇理事 田中 忍 (倉敷南支部)

この度、岡山県産業廃棄物協会の理事をさせていただくことになりました福栄産業(株)の田中です。役員は初めてで、理事という大役を仰せつかり本人が一番驚いています。

私の好きな言葉は、「ONE for ALL ALL for ONE」(1人はみんなの為に、みんなは1人の為に) 役員として精進するつもりです。分からない事が多くてご迷惑をおかけする事があるかもしれませんが、皆様のご指導を頂きながら頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

## ◇理事 山口 勝浩 (津山支部)

このたび津山支部の理事に就任したエコシステムジャパン(株)西部営業部兼低濃度PCB営業部の西部営業部副部長の山口です。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

趣味：ドライブ 現在、単身赴任なので、家族の居る千葉に帰った際には近隣の観光地等へかけることを楽しんでいます。

仕事：エコシステム山陽(株)及びDOWAグループ環境事業会社への産業廃棄物集荷、特に「低濃度PCB汚染廃棄物」の集荷活動及び入荷管理を行っております。低濃度PCB汚染廃棄物の取扱いは、集荷範囲及び汚染状態により収集・運搬には特別な注意が必要となります。日々、案件内容については詳細を確認し、安全適正に処理が行えることを徹底しております。

抱負：「安全・遵法の徹底」

# 平成28年度研修会予定表

研修名	日時、場所	概要
適正処理研修会	平成28年8月10日(水) 13:30～16:00 テクノサポート岡山 定員80名	対象:会員、関係排出事業者 講師:行政担当者 内容:法改正、行政処分、委託処理等
優良認定説明会 (1回目)	平成28年9月15日(木) 13:30～15:30 協会会議室 定員20名	対象:会員 講師:行政担当者等 内容:優良認定制度の概要、手続き方法、エコアクション21の認証登録手続き等
視察研修会	平成28年10月14日(金)～ 10月15日(土) 1泊2日 定員30名	対象:会員 行先:近畿地方 内容:地域特有の取組、先進的な取組を行う排出事業所等を視察
電子マニフェスト 操作説明会 個別相談会 (1回目)	平成28年10月27日(木) 岡山県生涯学習センター 9:30～12:00操作説明会 定員30名 13:00～16:00個別相談会 定員5組	対象:会員、関係排出事業者 講師:日本産業廃棄物処理振興センターのインストラクター 内容:パソコン操作体験セミナー、電子マニフェスト導入相談会
実務担当者研修会 (1回目)	平成28年11月25日(金)頃 13:00～16:00 テクノサポート岡山 定員50名	対象:会員の業務担当者、事務担当者 講師:行政担当者等 内容:委託処理契約書、紙マニフェスト等に関する講義と実習
優良認定説明会 (2回目)	平成28年12月6日(火)頃 13:30～15:30 協会会議室 定員20名	対象:会員 講師:行政担当者等 内容:優良認定制度の概要、手続き方法、エコアクション21の認証登録手続き等
電子マニフェスト 操作説明会 個別相談会 (2回目)	平成29年2月8日(水)頃 岡山県生涯学習センター 9:30～12:00操作説明会 定員30名 13:00～16:00個別相談会 定員5組	対象:会員、関係排出事業者 講師:日本産業廃棄物処理振興センターのインストラクター 内容:パソコン操作体験セミナー、電子マニフェスト導入相談会
実務担当者研修会 (2回目)	平成29年2月14日(火)頃 13:00～16:00 テクノサポート岡山 定員50名	対象:会員の業務担当者、事務担当者 講師:行政担当者等 内容:委託処理契約書、紙マニフェスト等の講義と実習

※日時、場所等は予定で掲載していますので、変更する場合があります。

※開催の1ヶ月前頃には、それぞれの開催案内を送付します。

皆さんふるってご参加ください。

## 備中たかはし松山踊り



写真提供 (一社) 高梁市観光協会

毎年8月14日から3日間、備中高梁駅前大通りで開催され、期間中は数万人で踊り一色に染まり、その規模は県下一を誇ります。

歴史は古く、江戸時代慶安元年(1648)、備中松山藩主水谷勝隆(みずのやかつたか)の時代に、五穀の豊穡と町家の繁栄を祈って踊ったのが始まりと言われています。

町衆から始まった「地踊り」と、武家に伝わった「仕組踊り」があり、現在では「地踊り」が中心に踊られています。

## 編集後記

“シン・ゴジラ”

7/29から上映された邦画です。

オタクの私は3回も見てしまいました(°▽°)

この映画のコンセプトは、もし東京に怪獣ゴジラが現れたら、政府、自衛隊がどのように対応するかをリアルにシュミレーションした大人の映画です。

私達の職場でも、災害・事故が起きた場合の対応をシュミレーションしてマニュアル化しておく必要があります。

“備えあれば憂いなし”

昔の偉い人はいいことをいいました。

(O.O)

## 会報・くりん岡山 第54号

平成28年9月30日 発行

発行 一般社団法人 岡山県産業廃棄物協会

〒701-1152 岡山市北区津高628-6

TEL 086-254-9383 FAX 086-254-8766

編集 総務広報委員会

印刷 萌友出版

総合建設業／建築工事 土木工事 舗装工事

産業廃棄物処理業／中間処理（破碎等）木くず・紙くず・廃プラ等

収集運搬（積替有）燃え殻・汚泥・廃プラ等



よりクリーンな環境をめざして

# 泉建設株式会社

■本社／岡山市南区飽浦 126 TEL(086)267-2045 FAX(086)267-3169

■営業本部／岡山市南区飽浦 1515-1 TEL(086)267-5333 FAX(086)267-5334

■処分場／岡山市南区飽浦字イブリ 第 8340005568 号

<http://www.izumi-kensetsu.jp>



## Clean & Recycle

私たちは地域の未来に、真剣です。

株式  
会社

# 西日本アチューマツトクリーン

ISO 14001  
認証取得



JQA-EM2324

代表取締役 社長 藏本 悟

### 事業範囲

●産業廃棄物処理業

収集 運搬

中間処理（破碎・選別・洗浄・圧縮材料製造）

●一般貨物自動車運送事業

●リサイクル事業

建設汚泥の再資源化

流動化処理土・再生処理土・再生砂・再生砕石製造

●レンタル・リース事業

資材機（コンクリートポンプ車）排水機

●廃プラスチック類・木くず・

紙くず・繊維くずの再資源化

成形燃料（HFC）製造

●建設業

道路工事・土木工事・舗装土木工事

本社 〒703-8245 岡山市中区藤原50-7  
TEL(086)272-8042 FAX(086)271-1050  
URL <http://www.nac.co.jp>  
E-mail [nac@e-nac.co.jp](mailto:nac@e-nac.co.jp)

倉敷営業所 〒712-8044 倉敷市東原5-17-58  
TEL・FAX(086)456-4433  
真島事業場 〒701-0205 岡山市南区島崎1-1-10 3670番  
TEL・FAX(086)202-4647

赤磐工場 〒701-2225 岡山県赤磐郡中川町2131-4  
TEL(086)957-4919  
FAX(086)957-4922



# 良い環境を次世代に残したい

株式会社高谷建設は、循環型社会に取り組みます



**たかたに**

[www.takatani.jp](http://www.takatani.jp)

**株式会社 高谷建設**

〒711-0936 岡山県倉敷市児島柳田町2326-4  
TEL (086) 473-3624 (代) FAX (086) 472-6273

# 福栄産業だから、できる。

福栄産業ならではの保管・配送システムが、お客様のニーズに的確に応えます。



**福栄産業株式会社**

FUKUEISANGYO CO.LTD

**大永運輸株式会社**

[本社] 岡山県倉敷市南畝6丁目8-41  
TEL/086-455-6247

[福栄産業物流センター] 倉敷市南畝7丁目1-33

**☎086-456-7777**

<http://www.fukuei-sangyou.jp/>

解体・伐採木の処分・真砂土の販売等 各種取り扱っております

**(株)三好組**  
土木・建築工事



- ❑ 産業廃棄物中間処理業  
(コンガラ・鉱さい・ガラス陶磁器くず)
- ❑ 産業廃棄物最終処分業  
(がれき)
- ❑ 真砂土・再生砕石販売
- ❑ 不動産業

**三好組グループ**

株式会社 三好組

本社 / 小田郡矢掛町中 170  
TEL / 0866-82-0522  
FAX / 0866-82-2646

株式会社 アースクリエイト

本社 / 小田郡矢掛町中 170  
TEL / 0866-82-3031  
FAX / 0866-82-3400  
<http://www.miyoshigumi.co.jp/>



**(株)アースクリエイト**  
解体工事・木くずリサイクル



- ❑ 解体業
- ❑ 産業廃棄物収集運搬業
- ❑ 中間処理業  
(木くず・紙くず・廃プラ・繊維くず)
- ❑ ダンプ・クレーン事業
- ❑ 山砂・おろし真砂土販売

有名地産とブランド産の店



倉敷西ビル店 TEL/086-427-3312  
倉敷市阿知 1-7-2 ぐらしきシティプラザ西ビル2F  
月～土曜日 17:00～24:00  
日曜日 17:00～23:00

炭火七輪で食べる新鮮ホルモン!  
情熱ホルモン  
JONETSU HORUMON

福山駅前酒場 TEL/084-926-2450  
福山市伏見町 4-25 オンリービル 1F  
日～木・祝 17:00～23:00  
金・土 17:00～24:00

リサイクルショップ  
**VECTOR**  
ベクトル

笹沖店 TEL/086-441-7765  
倉敷市笹沖 1240-3 ザ・ビッグ倉敷店南

フィンラングスタジアム  
つり堀 小太郎

倉敷店 TEL/086-434-0512  
倉敷市笹沖 1240-3 ザ・ビッグ倉敷店南

産業廃棄物輸送  
生コンクリート輸送  
一般貨物輸送



**(株)平松運輸**  
*Blue Evolution Grp.*

本社: ☎716-0207 高梁市川上町仁賀627

TEL: (0866) 48-3588 FAX: (0866) 48-3261



人と地球にやさしい環境づくり



一般廃棄物・産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬業  
環境マネジメントシステム ISO14001認証

優良産廃処理業者認定

## 山陽美業株式会社

本社：倉敷市老松町2-13-30 TEL086-434-3500  
倉敷事業所：倉敷市浅原276番地 TEL086-422-9113  
<http://www.sanyobigyo.jp/>



〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原1125 TEL: 0868-62-1346 FAX: 0868-62-1345

**エコシステム山陽株式会社** 【産業廃棄物・特別管理産業廃棄物・低濃度PCB廃棄物中間処理】

〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原1048-2 TEL:0868-62-1341 FAX:0868-62-1330

**エコシステムジャパン株式会社** 【営業窓口・収集運搬】



〒702-8045 岡山県岡山市南区海岸通2丁目6-13 TEL:086-264-6866 FAX:086-264-6867

**岡山砥油株式会社** 【産業廃棄物中間処理・再生油販売・セメント資源化】

**DOWAグループは、地球を舞台とした事業活動を通じ、  
豊かな暮らしの創造と資源循環型社会の構築に貢献します。**





限りある資源を大切に！！

**新材から再生材までお任せ下さい**

### 主な業務内容

- コンクリート・アスファルトの中間処理
- ガラスビンの引取処理
- 碎石・砕砂
- 真砂土・ゴルフ場向け砂

## 坂田碎石工業株式会社

事業本部 〒709-3632

岡山県久米郡久米南町山手 645

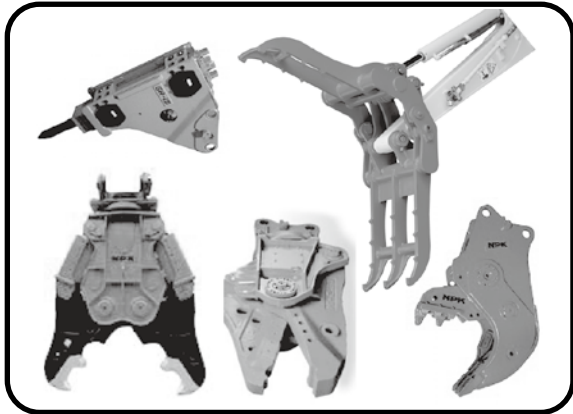
TEL **086-728-2811** (代)

FAX 086-728-2460

# ミニ建機・油圧ショベル・タイヤショベル・ ブルドーザーの販売・修理・加修、 解体機レンタルのパイオニア！



各種アタッチメント



建設機械・産業機械・環境リサイクル機器  
販売・修理、加修・再生

**TJK** 東洋重機工業株式会社

本社／〒701-0144 岡山市北区久米6番地  
TEL：086-241-0246  
FAX：086-241-0242  
URL：<http://www.tjk.ne.jp>  
営業所／倉敷・備前・高梁

建設機械・車輛の総合レンタル

**T** 株式会社 東洋リース

本社／〒701-0152 岡山市北区延友3番地  
TEL：086-292-6811  
FAX：086-292-1313  
URL：<http://www.tyl.jp>  
営業所／岡山・岡山東・岡山南・水島・備前・高梁

# 緑のリサイクル

産業廃棄物から一般廃棄物まで木くず、剪定枝、草の処理なら当社にお任せください。



営業品目 産業廃棄物・一般廃棄物中間処理業  
木材チップ生産事業 緑化資材事業  
不動産事業 保険代理業



## TAMANO LIFOS GROUP **タマタイ産業株式会社**

本社 〒700-0935 岡山市北区神田町 2-1-25

TEL(086)224-3291 FAX(086)223-6354

URL <http://www.tamatai.com>

E-mail [tamatai@po4.oninet.ne.jp](mailto:tamatai@po4.oninet.ne.jp)

金川工場 〒709-3234 岡山市北区御津下田 450

TEL(086)724-0115 FAX(086)724-2694

E-mail [tamakana@citrus.ocn.ne.jp](mailto:tamakana@citrus.ocn.ne.jp)

建部工場 〒709-3121 岡山市北区建部町大田 1425

TEL(086)722-3865 FAX(086)722-3459

E-mail [tamatake@po5.oninet.ne.jp](mailto:tamatake@po5.oninet.ne.jp)

ウッドタウン浦安 岡山市南区浦安本町 85-2



太陽光発電

宮崎県えびの市大字原田字中野 1258-3 外 5 筆

## グループ企業



ライフオス株式会社(旧：玉野耐火礦業株式会社)

本社 〒700-0935 岡山市北区神田町 2-1-25

TEL(086)224-3217 FAX(086)224-3310

### 木材事業

上月工業 〒679-5503 兵庫県佐用郡佐用町本郷 201-36

TEL(0790)87-0208 FAX(0790)87-0225

松永工場 〒729-0105 広島県福山市南松永町 4 丁目 7-50

TEL(084)933-5592 FAX(084)933-5593

岡山チップセンター 〒702-8045 岡山市南区海岸通 2 丁目 6-1

TEL(086)264-2158 FAX(086)264-2170

### ガス事業

玉野営業所 〒706-0141 玉野市槌ヶ原 1289

TEL(0863)71-0133 FAX(0863)71-0134

東岡山工場 〒703-8214 岡山市東区鉄 145

TEL(086)279-0149 FAX(086)279-5971



### 住宅展示場

プレステージ城東 センターハウス

〒703-8222 岡山県岡山市中区下 126-1

TEL(086)279-8844 FAX(086)279-8845

# Brilliant Future

求めているのは、お客様の「安心」「信頼」そして「満足」。  
長年にわたって培ってきた「技術」と「ノウハウ」で地域社会に貢献します。



地 域 社 会 に 貢 献 す る

**内海産業株式会社**  
**NAIKAI INDUSTRY CO.,LTD.**

〒704-8194 岡山市東区金岡東町2丁目19-27  
(本社事務所) 岡山市東区西大寺金岡1330-5  
TEL.086-948-2137 FAX.086-948-4767  
E-mail:naikai@aioros.ocn.ne.jp  
<http://www.optic.or.jp/saidaijicci/naikai/>

